

パセリ*1(野菜類、セリ科葉菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人畜 毒 性	使用 時期 (回数)	使用 回数	うどん こ 病	疫 病	灰色 か び 病	立 枯 病	軟 腐 病	斑 点 病	ア ブ ラ ム シ 類	ア ザ ミ ウ マ 類	キ ア ゲ ム ハ シ	ア オ ム シ ガ	コ ナ ガ	ヨ ト ウ ム シ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	ネ キ リ ム シ 類	ネ コ ブ セ ン チ ユ ウ
Zボルドー水	M1		-	-					◎										
アグロケア水	BM2		1	-	◎		◎			◎									
エコショット顆水	BM2		1	-						◎									
スターナ水	31		14	2					◎										
ベンレート水	1		45	2				◎											
アフェットFL	7		3	2	◎														
アミスター20FL	11		45	1	◎														
ストロビーFL	11		14	1	◎														
フルピカFL	9		7	2	◎														
スコア顆水	3		3	2	◎														
トリフミン水	3		30	1	◎														
キノンドー粒	M1		*a	1					露										
			*d	1					露										
ユニフォーム粒	4・11		21	3	◎														
ヨネボン乳	M1		14	3	◎				◎	◎	◎								
ゼンターリ顆水	11A		*b	-								◎							
トアロー水CT	11A		*b	-									◎	◎	◎	◎			
スピノエース顆水	5		14	2												◎			
ネマトリンエース粒	1B		*f	1															◎
アーデント水	3A		7	3								ギ							
ガードベイトA粒	3A		1	3														◎	
テルスター水	3A		3	2						◎									
フォース粒	3A	劇	*e	1														◎	
			*c															◎	
アドマイヤー1粒	4A		*e	1						◎									
			*c							◎	◎								
			14	1						◎									
アドマイヤーFL	4A	劇	14	1						◎									
ダントツ溶	4A		14	1						◎									
モスピラン顆溶	4A	劇	3	1						◎									
アフファーム乳	6		7	1														◎	
カスケード乳	15		7	1														◎	
マトリックFL	18		1	3														◎	
プレバゾンFL5	28		7	1												◎	◎		
ウララDF	29		1	2							◎								

*1:パセリ…モスカールドパセリ、イタリアンパセリ

*a:播種前 *b:発生初期(但し収穫前日まで) *c:定植時

*d:生育期(但し収穫90日前まで) *e:播種時 *f:定植前

ギ:ネギアザミウマ

露:露地

パ
セ
リ

パセリ(野菜類、セリ科葉菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
うどんこ病	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 発病を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 ストロビーフロアブル● 3000倍 トリフミン水和剤● 8000倍 	●耐性菌を生じやすいので連用しない。
軟腐病	播種前および発病初期	<ol style="list-style-type: none"> 低湿地での栽培を避け、排水を良好にする。 発病のごく初期に次の薬剤のいずれかを散布する。 <ul style="list-style-type: none"> ☆キノンドー粒剤 20kg/10a スターナ水和剤 2000倍 	各作物に発生し、土壌伝染する。病原細菌は傷口などから侵入する。高温多湿のときに多発しやすい。☆露地栽培のみ
	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤を予防的に散布する。 Zボルドー(水) 800倍 	
アブラムシ類	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 苗床は寒冷紗などで被覆する。 発生初期に次の薬剤のいずれかを散布する。 <ul style="list-style-type: none"> アドマイヤーフロアブル 4000倍 モスピラン顆粒水溶剤 8000倍 	
キアゲハ	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 幼虫を捕殺する。 施設では開口部に寒冷紗などを張り、侵入を阻止する。 発生初期に次の薬剤を散布する。 <ul style="list-style-type: none"> ゼンターリ顆粒水和剤 1000倍 	
ハスモンヨトウ	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 幼虫を捕殺する。 施設では開口部に寒冷紗などを張り、侵入を阻止する。 発生初期に次の薬剤のいずれかを散布する。 <ul style="list-style-type: none"> アフーム乳剤 2000倍 カスケード乳剤 4000倍 トアロー水和剤CT 500倍 	